

# 令和5年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(後期日程)

## 総 合 問 題

(地域学部 地域学科 人間形成コース)

### (注 意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は5ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。  
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

**問題 I**

次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の都合上、HPで公開しておりません。

この部分については、著作権の都合上、HPで公開しておりません。

出典:中西新太郎『人が人のなかで生きてゆくこと—社会をひらく「ケア」の視点から』はるか書房、2015年、pp.69-72

問1 下線部①について、親が子どもに対しどのような思いちがいをするのか、問題文の内容に即して200字以内で説明しなさい。

問2 下線部②にある教育の限界を自覚することの意義について、問題文の内容に即して500字以内で説明しなさい。

問題Ⅱ

この部分については、著作権の都合上、HPで公開して  
おりません。

問1 表1から読み取れる発達プロセスの特徴について、400字以内で述べなさい。

問2 問1で読み取った内容を踏まえ、自己と他者の関係性について教育の視点から、自分の意見を400字以内で述べなさい。

表1

この部分については、著作権の都合上、HPで公開して  
おりません。

出典:植村美民、「乳幼児期におけるエゴ(ego)の発達について」『心理学評論』Vol.22No.1、  
1979年、心理学評論刊行会、pp.28-44

出題にあたり、表1「自分および他人の認知」(p.31)の一部を抜粋した。